

(2) 検討状況

- ・船舶の運航や荷役の状況について変化はない
- ・博多ふ頭第2ターミナル及び上屋は築50年が経過し老朽化していることから、今後、以下の状況を踏まえた機能更新が必要となる

■国内定期航路の運航状況（着岸及び離岸時間の目安）

		～6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
第2ターミナル	壱岐・対馬航路				9:25	10:00				13:55						20:10	20:35		23:30
	対馬航路															20:55	22:30		
	五島航路												17:50						23:45
第1ターミナル	壱岐・対馬航路				9:15	10:30				15:15	15:30					18:10			
	海の中道航路				9:55	10:05	11:55	12:05		14:55	15:05	16:55	17:05						
	志賀島航路（市営渡船）	6:55	8:05	9:30	10:50				13:45										
	玄界島航路（市営渡船）	6:55	8:35	10:15	11:20	12:45	13:30	15:05						18:10	20:20	21:00			
	志賀島航路（市営渡船）	7:05	8:15	9:40	11:30	12:50	14:20	16:10	17:30	19:50	21:05	22:50							

※船社等が公表している時刻表をもとに作成

（一部の船舶で、時刻表上の到着・出発時刻の間に、一時的に離岸し別のエリアで待機するケースがある）

市民や離島住民の生活航路であるため、運航を止めることなく更新が必要

■壱岐・対馬航路及び五島航路（離島フェリー）に係る主な車両動線



荷役作業における制約や輻輳を解消するため、壱岐・対馬航路及び五島航路（離島フェリー）の上屋及び野積場について適正な規模の確保等が必要

(3) 今後の進め方

博多ふ頭内での現地建替や他地区への移転について、詳細に検討していく

5 その他（防災機能の検討）

- ・ 港湾計画に位置づけられている中央ふ頭先端部の耐震強化岸壁（緊急物資輸送用）と背後が未整備の状況
- ・ 大規模地震発生時の支援物資輸送の拠点など、耐震強化岸壁及び背後を活用した防災機能のあり方について、令和7年10月に県が発表した最新の地震被害想定や他都市の事例も踏まえ検討を行う

6 まとめ



国際定期機能

- ・ 旅客ターミナル
- ・ 交通広場
- ・ 上屋
- ・ コンテナヤード など

クルーズ機能

- ・ 旅客ターミナル
- ・ 交通広場
- ・ 観光バス待機場 など

国内定期機能

- ・ 旅客ターミナル
- ・ 交通広場
- ・ 上屋
- ・ 野積場 など

【参 考】人流機能の配置（現況）

